

21 ホッケー

- 大会名称 第44回宮崎県高等学校総合体育大会 第42回ホッケー競技大会
兼全国高校総体・全九州高校体育大会県予選会
- 主 催 宮崎県高等学校体育連盟・宮崎県教育委員会・市町村教育委員会連合会
宮崎市教育委員会
- 後 援 公益財団法人宮崎県体育協会・宮崎県ホッケー協会
- 主 管 宮崎県高等学校体育連盟ホッケー専門部
- 1 期 日 平成29年5月27日（土）～28日（日）
- 2 会 場 KIRISHIMAヤマザクラ県総合運動公園木の花ドーム
- 3 競技規則 2017年度日本ホッケー協会の競技規則に準拠する。
- 4 競技方法
- (1) 試合時間 (11人制) 前半35分 後半35分 前後半の間に8分の休憩をおく。
(6人制) 前半15分 後半15分 前後半の間に5分の休憩をおく。
 - (2) 規定の時間内に勝負の決しないときは、11人制は、延長戦・S.O戦、6人制は、P.S戦を行い、勝負を決定する。
 - (3) 競技方法 リーグ戦・決勝トーナメント方式により行う。
- 5 引率・監督
- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は、校長の認める学校の職員とする。なお、職員とは、校長・教頭・教諭・助教諭・常勤講師等とする。
 - (2) 監督・コーチ等は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。
ただし、外部指導者について各競技専門部における規定が定められ、監督・コーチが上記の基準より限定された範囲内であれば、その規定に従うことを原則とする。
- 6 参加資格
- (1) 宮崎県高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒であること。
 - (2) 日本ホッケー協会・宮崎県ホッケー協会に平成29年度登録済みのチームであること。
 - (3) 年齢は平成10年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
 - (4) チームの編成において、全日制の課程と定時制の課程の生徒の混成は認めない。
 - (5) 参加する生徒はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の参加申込書を必要とする。
 - (6) 転入校後6ヶ月未満のものは参加を認めない。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、所属高等学校長の申請により県高体連会長の認可があればこの限りでない。
 - (7) 外国人留学生の参加については、エントリー数（17名）に対して3名以内とする。ただし、試合の出場は2名以内とする。
 - (8) 参加資格の特例
上記（1）に定める生徒以外の参加については開催基準要項とする。

7 参加制限

- (1) 参加数：各校男女1チームとする。
- (2) チームの編成：1チームの参加人員は引率責任者1名、監督1名、選手17名、記録員1名、計20名以内とする。

8 表彰 団体第3位まで表彰する。

9 出場権の獲得

- (1) 男女とも11人制の優勝チームに全九州高校総体の出場資格を与える。
- (2) 男女とも参加校が各1チームの場合、そのチームに出場資格を与える。

10 参加申し込み

所定の競技申し込み用紙に必要事項を記入して、各学校でまとめ2部作成し申し込むこと。
ただし、1部は下記宛に申し込むこと。

11 申し込み先

〒889-0611 宮崎県門川町大字門川尾末2680
門川高校内 岩田 慎二 宛 TEL (0982) 63-1336

12 申し込み締切

4月28日（金）必着のこと。締切後は受け付けない。

13 組合せ 抽選により専門部が責任をもって行う。

14 会議

専門委員会 5月8日（月）10時00分～12時00分
KIRISHIMAヤマザクラ県総合運動公園木の花ドーム
監督会 5月8日（月）13時00分～16時00分
KIRISHIMAヤマザクラ県総合運動公園木の花ドーム

15 連絡事項

- (1) 各チーム選手のユニフォームは2種類用意すること。
- (2) 選手のスパイク使用は禁止する。
- (3) 大会出場申し込み後でやむを得ない理由で不参加になった場合は、直ちに県高体連ホッケー競技専門委員長（門川高校 岩田 慎二）宛に連絡すること。
- (4) 競技中の疾病・傷害などの応急処置は主管者側ですが、その後は日本スポーツ振興センターの規定に従って各学校で処置すること。
- (5) 参加者は健康保険証を持参すること。

※高体連大会で取り扱う個人情報については、要覧記載の「宮崎県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に則る。